



横田基地に 日本にも オスプレイはいらない

11.26 東京大集会

日時 2023年11月26日 日

13:00 青年平和スピーチ
13:30 開会

会場 福生市・多摩川緑地福生南公園

(昨年の会場と異なります)

アクセス JR青梅線「拝島駅」より徒歩20分

プログラム(予定)

- 国会報告 ●メインスピーチ
- 「NO オスプレイ NO PFAS」アピール行進を予定



くわしくはホームページをご覧ください。

<https://www.noospreytokyo.org>



レジャーシートなどをご持参の上、座りながらご参加ください。

安全な空を
取りもどそう

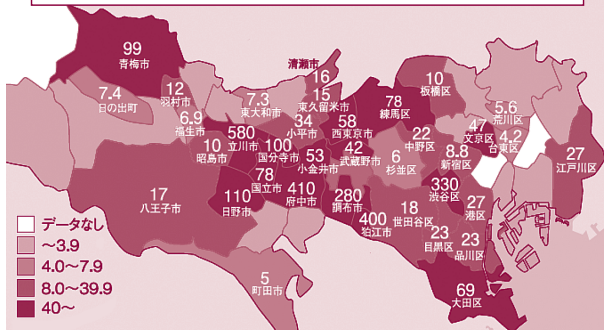
危険なオスプレイはいりません

2018年、米空軍の特殊作戦機CV22オスプレイ5機が、横田基地（東京都福生市など5市1町）に正式配備されました。米軍は2024年頃までに10機態勢とするとし、2021年7月、6機目を追加配備しました。覆いかぶさるような爆音にさらされている住民も基地周辺の自治体も納得していません。

いま東京の空は過密です。羽田空港の増便を理由に23区上空で民間航空機が低空飛行しているなか、飛行ルートの重なる千葉県・木更津自衛隊基地にオスプレイが暫定配備がされています。横田基地へのオスプレイ配備・増強は衝突・事故の危険性をいっそう高めるものです。米軍は都心上空を航空法を無視した低空飛行を繰り返していることも明らかになっています。安全な空を取りもどすために、配備・増強を撤回させましょう。横田基地もなくしましょう。



環境省2021年度調査での、PFAS汚染の各自治体の最大値



出典：東京民報2023年4月23日号より

横田基地周辺で高濃度のPFAS汚染 政府・東京都は基地内への立ち入り調査を 実施すべき

多摩地域を中心に、井戸水などから有毒性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が高濃度で検出されています。市民団体による大規模な住民の血液検査では、高濃度のPFASが検出されており、問題は土壌・水質汚染だけでなく、健康への懸念へと広がっています。これにかかわらず、在日米軍は、横田基地で2010~12年にPFASを含む泡消火剤の漏出事故が3件起こっていたことを認めています。横田基地が主要な汚染源である可能性が濃厚です。基地内への立ち入り調査が不可欠です。

主催 オスプレイ反対東京連絡会

**事務局
団体**

安保破棄東京実行委員会・自由法曹団東京支部・
東京地方労働組合評議会・東京平和委員会

連絡先：東京都豊島区南大塚2丁目33-10東京労働会館5F TEL：03-5927-1486 FAX：03-5927-1487

ホームページ：<https://www.noospreytokyo.org> メール：info@noospreytokyo.org